

DX戦略 ロードマップ

人を育み、働く喜びと幸せを実現し、共に成長し続ける経営をめざす

大有建設株式会社



DX認定



目次

01 DXビジョンと戦略体系

02 事業向上戦略

03 デジタル環境整備戦略

04 デジタル人材戦略

05 ロードマップと主要KPI

01

DXビジョンと戦略体系

3つの戦略と3つのDXチームで、全社のDXを進めます。



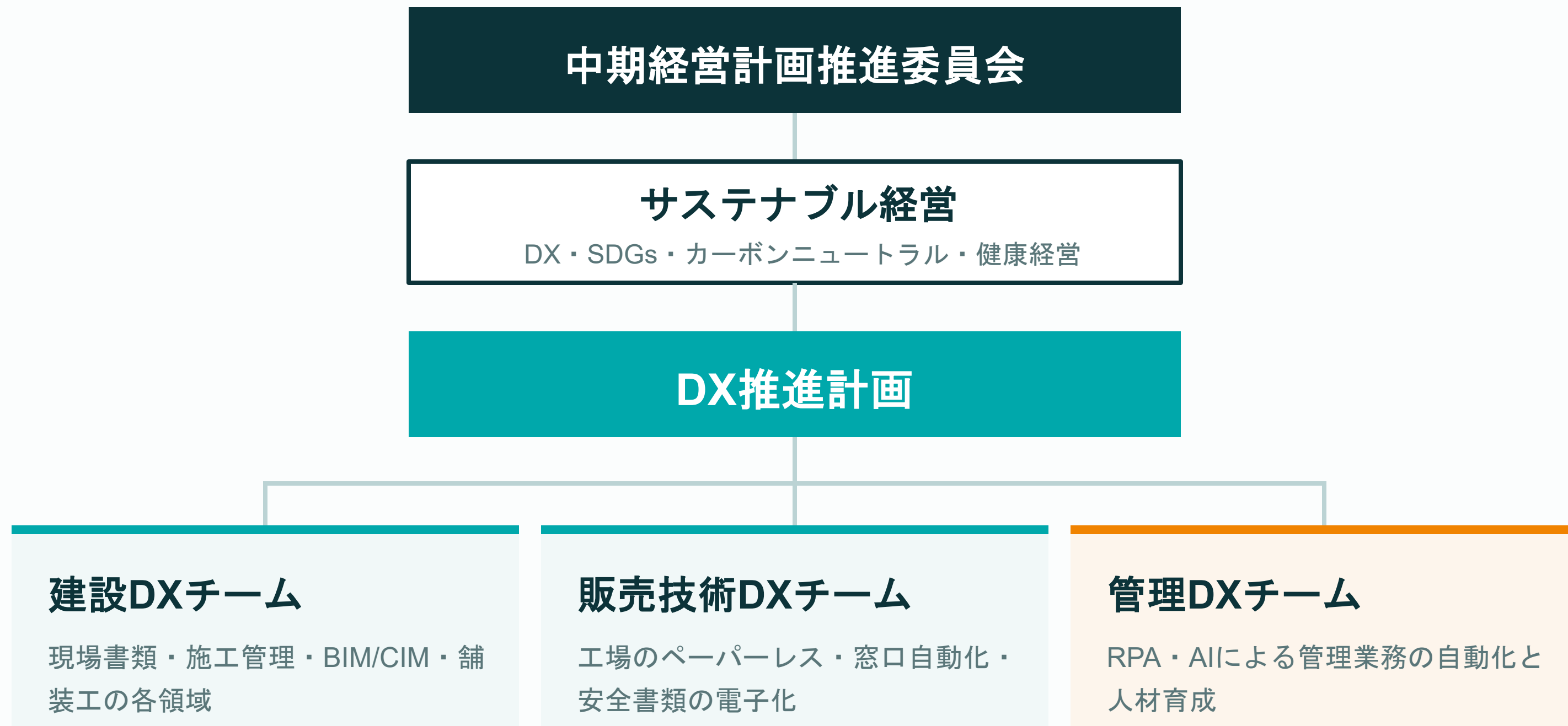
DXのビジョン

人を育み、働く喜びと幸せを実現し、
共に成長し続ける経営をめざす



DX推進体制

DXを中期経営計画の中核戦略に位置づけ、部門横断の専門チームで推進します。



DX戦略の全体像

3つの戦略のもとに戦術を置き、行動項目・実施項目へ落とし込んで推進します。

事業向上戦略

デジタル技術を用いて企業価値の向上を目指します。

- ・ お客様満足度の向上
付加価値の向上
- ・ 売上利益・シェアの拡大

デジタル環境整備戦略

データを安全に利活用する基盤を整えます。

- ・ データの安全な利活用
- ・ コンプライアンス
- ・ 新たな企業の仕組み／組織の構築

デジタル人材戦略

より効率的・高度な人材育成を推進します。

- ・ デジタル人材の定義
- ・ 必要スキルや教育プランの策定
- ・ 人材評価のデータ化・定量化
- ・ デジタル人材の育成講習
- ・ 技術力向上／技術力の継承

02

事業向上戦略

デジタル技術を用いて企業価値の向上を目指します。



事業向上戦略の主な取組み

戦術	行動項目
お客様満足度の向上 付加価値の向上	開発プロセス改革
	業務オペレーションプロセス改革
	データマネジメント経営
売上利益・シェアの拡大	生成AI等の新技術導入、活用
	既存市場のない、または少ない分野への参入・進出

お客様満足度の向上／付加価値の向上

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）	
AIによる内製開発プロセスの構築 開発プロセス改革	AIを活用したシステム内製開発標準の確立	内製開発による開発標準の確立 73期 5件 76期 10件	
BIM/CIMデータ作成・活用 業務オペレーション改革	BIM/CIMデータの内製化を推進・技術を蓄積し、XR等の最適なデータ活用方法を検討する	年間のモデル作成目標 BIM/CIMモデル 3件/年 XR 1件/年	
出荷窓口・廃材受入れ窓口の自動化 業務オペレーション改革	出荷窓口・廃材受入れをスムーズにして、顧客の待ち時間を解消する	自動化及び半自動化 73期 1工場（大江） 76期 3工場	
データベース活用による営業力強化 データマネジメント経営	工事实績検索ソフトの導入	官庁工事受注金額 73期 65億円/年 76期 70億円/年	

売上利益・シェアの拡大

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）
現場監督AIエージェント 生成AI等の新技術活用	生成AIを現場監督業務に適用し、現場員が日常的に使える状態をつくる	71期 完成 72期 試験運用 73期 現場員の利用 76期 利用率100% 76期 60h/年・人
ドローン調査 受注・売上の拡大	ドローン撮影によって顧客から工事受注に繋げるデータ提供を行う。	ドローン撮影件数（3件＋3件＋4件） 73期 10件/3年 76期 12件/3年

03

デジタル環境整備戦略

データを安全に利活用する基盤を整え、コンプライアンスと業務効率化を進めます。



デジタル環境整備戦略の主な取り組み

戦術	行動項目
データの安全な利活用	デジタル利用環境の整備
	データベース化の推進
	情報セキュリティ対策の推進
コンプライアンス	デジタル技術による法規制対応
	デジタル技術による労働時間削減
新たな企業の仕組み 組織の構築	DXを推進する組織体制と企業文化の構築

デジタル利用環境の整備

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）	
定期的なハードウェア・ソフトウェア更新	安全なサポートライフサイクル内で、安全にハードウェア・ソフトウェアを更新する	年1回の見直し・更新	PC 5年ライフサイクル
デジタルサイネージの導入	デジタルサイネージによる出荷予定の情報共有及びペーパーレス・作業改善	72期 1工場追加	

データベース化の推進 1 / 2

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）
データベース化（現場作成書類・施工管理情報）	施工計画書・工事打合せ簿・創意工夫、事故事例、最新技術情報を収集しデータベース化する。施工トラブル事例等もデータベース化を目指す	社内規定に定め、データが蓄積される仕組みを完成させる 71期 業者選定 71～72期 システム確立 72期 試験運用 73期 現場利用開始
データベース化（地図）	過去の施工情報、クレーム・トラブル発生状況等を地図上に蓄積し、今後の工事に活用する	地図上へのデータ登録を社内規定に定め、蓄積される仕組みを構築 71期 導入検討 72期 導入
データベース化（安全書類）	KY書類、点検書類等の電子化（eYACHO）	大有主体工場に導入 73期 3工場導入

データベース化の推進 2 / 2

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）		
AIの活用・RPA等による自動化	紙・Excel中心業務から「電子化・データ化」へ移行し、個別最適から全社最適（横断DX）へシフトする	実施完了		
		71期 49件	72期 16件	73期 25件
		累計 90件		

情報セキュリティ対策の推進

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）
情報セキュリティ管理規程の策定	情報セキュリティ管理規程の制定及び継続的な改善と、継続的な教育を行う	情報管理規程の教育人数（累計） 年1回以上 リスクアセスメント 73期 150人 76期 400人
情報セキュリティ対策	インシデント訓練を実施し、全社で参加する	3年に1回の実施 73期 計1回 76期 計2回

デジタル技術による法規制対応

実施項目：必要法令のAI検索

作成した施工計画書、工事打合せ簿、手順書等をAIに読み込ませ、関連法令・必要な届け出等をピックアップ可能なシステムの構築を目指します。

また、当社様式との関係も目指します。

主要KPI

法令検索システムを完成させ、運用を行う

スケジュール

71期 業者選定

71～72期 システム確立

72期 試験運用開始

73期 現場利用開始

デジタル技術による労働時間削減 1 / 2

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）
AIによる検索・生成（現場書類作成・施工管理情報）	現場書類のデータベースをもとにAIで検索・文書生成を行い、書類作成を簡易化する。施工トラブル事例等はAIへの質問回答で問題解決できる仕組みを目指す	AI検索・生成のシステムを完成させ運用 71期 業者選定 71～72期 システム確立 72期 試験運用 73期 現場利用開始
最新施工管理技術の試行・導入	最新施工管理技術のうち有効と考えられる技術・アプリを試行し、導入を検討する	現場運用 1技術/年以上 デモ・試用 年5件以上 展示会参加
舗装工DX	舗装工の高度化・時間削減に寄与するシステムを構築する	舗装工DXのシステムの確立 71～72期 システム開発 72期 現場実証 73期以降 運用

デジタル技術による労働時間削減 2 / 2

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）	
RPA等による自動化	転記・集計・帳票作成など単純業務の自動化。	72期 実用化	
総労働時間の短縮	デジタル技術の活用、電子ツールを用いた施工・業務管理（仮）	73期 30h/年・人	76期 60h/年・人
AI・IoT等のデジタル技術の導入	製販工場にAI・IoT等のデジタル技術を導入する（SDGs 4・11・12）	AI・IoT技術の導入数 73期 3件以上/3年 76期 3件以上/3年	

DXを推進する組織体制と企業文化の構築

実施項目：全社的な管理業務の整理（DX推進統括チーム）

現行業務の精査・整理を行い、10年後・20年後に向けた新たな業務機構の創造と提案を進めます。

既存の組織構造にとらわれず、必要に応じて新たな組織づくりを行うことで、DXを継続的に推進できる体制と企業文化を築きます。

主要KPI ／ 組織の変革

73期 精査完了・変革50%

76期 変革100%

検討件数

73期 1件/3年以上

76期 1件以上

04

デジタル人材戦略

デジタル技術を用いて、より効率的・高度な人材育成を推進します。



デジタル人材戦略の主な取組み

戦術	行動項目
デジタル人材の定義	全社員レベル、DX推進レベルの人材定義
必要スキルや教育プランの策定	現場員向けIT教育・人材育成によるスキル向上
人材評価のデータ化・定量化	データ化による人事・労務管理手段の構築
デジタル人材の育成講習	デジタル人材育成の講習制度
デジタル技術を活用した建設工事の技術力向上や技術力の継承	工法・現場作業の動画資産化とAIによるノウハウ検索

人材の定義とスキル・教育プラン

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）	
IT・AI人材の育成（全社員／リーダーレベル） デジタル人材の定義	業務の自動化人材を定義する。全社員レベル：既存の自動フローを抵抗なく使える／リーダーレベル：自ら自動フローを構築できる	73期 全社員50人 76期 全社員100人	73期 リーダー10人 76期 リーダー20人
現場員向けのIT教育の検討 施工管理アプリの教育 必要スキル・教育プラン策定	建設に特化したIT教育を模索。eYACHO、SiteBox、AI活用、その他最新技術について教育計画を立案・実施する	現場員向けIT教育内容・目標の策定、実施 71期 策定 72期 運用	
人材育成によるスキル向上 必要スキル・教育プラン策定	スキルの底上げ（個人差の解消）	研修プログラムの作成、実施 73期 2件	

評価のデータ化・育成講習・技術継承

実施項目	実施方針	実施目標（KPI）	
タレントマネジメントシステムの有効活用 人材評価のデータ化	人事評価や資格管理等をデータで扱えるようにする	73期 活用開始・運用定着	76期 活用の高度化
キャリアプラン表 育成講習制度	キャリアプラン表を基に年間教育・研修計画を作成し、着実な人材育成を実現する	73期 100%作成・実施	76期 100%作成・実施
工法・現場作業の動画資産化 AIによるノウハウ検索 技術力向上・技術継承	特殊工法・現場作業を様々な角度と条件から録画し、動画資産兼AIのナレッジとして活用。新工法の社内共有、若手への技術継承、VR教育に応用する	73期 動画資産の収集体制構築	76期 AI検索システムの運用 76期 VR教育の継続的实施

05

ロードマップと主要KPI

71期から76期までの進め方と、到達目標をまとめます。



事業向上戦略

	71期 2026	72期 2027	73期 中間目標	74期 2029	75期 2030	76期 最終目標
開発プロセス改革		内製開発標準の確立	内製開発の拡大 73期 5件 76期 10件			
業務オペレーション プロセス改革		内製化 モデル 3件/年	BIM/CIM活用・出荷／廃材受入窓口の自動化 73期 1工場 76期 3工場			
データマネジメント経営		導入 73期 65億円/年	工事实績検索ソフトの営業活用 76期 70億円/年			
生成AI等の新技術導入、活用		完成・試験運用	現場監督AIエージェントの利用 76期 利用率100%			
新分野への参入・進出		ドローン調査の試行	有効性の確認後 継続 73期 10件/3年 76期 12件/3年			

デジタル環境整備戦略

	71期 2026	72期 2027	73期 中間目標	74期 2029	75期 2030	76期 最終目標
デジタル利用環境の整備	サイネージ	年1回の見直し・更新 72期 1工場				
データベース化の推進	業者選定・システム確立		現場利用開始・RPAによる自動化 73期 現場利用開始	RPA 累計90件		
情報セキュリティ対策の推進	規程の制定	リスクアセスメント・教育・訓練 73期 150人	76期 400人			
デジタル技術による法規制対応	必要法令のAI検索を構築		現場利用開始・運用 73期 現場利用開始			
デジタル技術による労働時間削減	AI検索・生成／舗装工DX		運用 73期 30h/年・人	76期 60h/年・人		
組織体制と企業文化の構築	現行業務の精査・整理			新たな業務機構の構築 73期 変革50%	76期 変革100%	

デジタル人材戦略

	71期 2026	72期 2027	73期 中間目標	74期 2029	75期 2030	76期 最終目標
全社員レベル、DX推進 レベルの人材定義	人材の定義		IT・AI人材の育成 73期 50人／10人	76期 100人／20人		
必要スキルや教育プランの策定	策定	現場員向けIT教育の運用 73期 研修 2件				
データ化による人事・ 労務管理手段の構築	タレントマネジメント導入		運用定着・活用の高度化 73期 運用定着	76期 高度化		
デジタル人材育成の講習制度	計画の整備	キャリアプラン表に基づく教育研修の実施 73期・76期 100%作成・実施				
技術力向上・技術力の継承	工法・現場作業の動画資産化		AIノウハウ検索・VR教育 73期 収集体制の構築	76期 AI検索・VR教育		

主要KPI

73期を中間目標、76期を最終目標として進捗を管理します。

事業向上戦略

内製開発による開発標準

73期 5件 → 76期 10件

官庁工事受注金額

73期 65億円/年 → 76期 70億円/年

ドローン調査

10件/3年 → 76期 12件/3年

デジタル環境整備戦略

情報管理規程の教育人数

73期 150人 → 76期 400人（累計）

インシデント訓練

73期 1回 → 76期 2回

RPA等による自動化

71～73期 累計90件

総労働時間の短縮

73期 30h/年・人 → 76期 60h/年・人

組織の変革

73期 50% → 76期 100%

デジタル人材戦略

全社員レベル

73期 50人 → 76期 100人

リーダーレベル

73期 10人 → 76期 20人

研修プログラム

73期 2件

教育研修計画

73期・76期 100%作成・100%実施